別記第五号(第四十六条関係)

債務負担行為に関する調書様式

債務負担行為に関する調書

事　　項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金　　額	期間	金　　額	何　々	何　々
	千円		千円		千円	千円	千円

(注)　1　限度額の金額表示の困難なものについては、当該欄に文言で記載することができること。

2　財源内訳欄には、企業債、損益勘定留保資金等財源の名称を具体的に記載すること。